

# 事業報告書

自 平成31年 4月 1日  
至 令和 2年 3月31日

## 1 会務の運営

本法人の円滑な運営を図るため、次の会議を開催した。

### (1) 正副会長会議並びに支部長会議

#### ① 令和元年第1回正副会長並びに支部長会議開催

日 時 令和元年10月4日（金）午前10時00分

場 所 蕨市総合社会福祉センター3階集会室2

議 事

ア 第40回蕨市社会福祉大会、第29回ふれあい広場の開催について

イ 各支部情報交換について

#### ② 令和2年第1回正副会長会議開催

日 時 令和2年1月20日（月）午前10時30分

場 所 蕨市総合社会福祉センター2階福祉団体連絡室

議 事

ア 老人福祉センター松原会館の今後について

#### ③ 令和2年第2回正副会長会議開催

日 時 令和2年2月18日（火）午前11時00分

場 所 蕨市総合社会福祉センター1階常務理事室

議 事

ア 老人福祉センター松原会館の今後について

### (2) 理事会

#### ① 令和元年第2回理事会開催

日 時 令和元年5月30日（木）午前10時00分

場 所 蕨市総合社会福祉センター3階集会室2

種 別 通常の理事会

議 事

ア 報告第3号 専決処分の承認を求めることについて

平成30年度社会福祉法人蕨市社会福祉協議会  
会計補正予算（第3号）について

- イ 報告第4号 専決処分の承認を求めることについて  
社会福祉法人蕨市社会福祉協議会  
福祉資金貸付金徴収不能額の欠損処分について
- ウ 報告第5号 会長及び常務理事の職務執行状況の報告について
- エ 報告第6号 公有財産継続使用申請について
- オ 認定第1号 平成30年度社会福祉法人蕨市社会福祉協議会  
事業報告認定について
- カ 認定第2号 平成30年度社会福祉法人蕨市社会福祉協議会  
会計決算認定について
- キ 議案第13号 改元に伴う規程、規則、細則、要綱及び要領の  
様式の特例に関する規程
- ク 議案第14号 社会福祉法人蕨市社会福祉協議会  
評議員選任候補者の推薦及び解任の提案について
- ケ 議案第15号 社会福祉法人蕨市社会福祉協議会  
評議員選任・解任委員会の招集について
- コ 議案第16号 社会福祉法人蕨市社会福祉協議会  
理事及び監事選任候補者の推薦について
- サ 議案第17号 社会福祉法人蕨市社会福祉協議会  
評議員会の招集について

② 令和元年第3回理事会開催

日 時 令和元年6月21日（金）午前9時30分

場 所 蕨市総合社会福祉センター 3階集会室2

種 別 臨時の理事会

議 事

- ア 議案第18号 社会福祉法人蕨市社会福祉協議会

- 会長、副会長及び常務理事の選定について
- イ 議案第19号 事務局長及び施設所長の選任及び解任について
- ウ 議案第20号 社会福祉法人蕨市社会福祉協議会役員及び評議員選任規程の一部を改正する規程
- エ 議案第21号 社会福祉法人蕨市社会福祉協議会職員就業規則の一部を改正する規則
- オ 議案第22号 社会福祉法人蕨市社会福祉協議会非常勤職員就業規則の一部を改正する規則

③ 令和2年第1回理事会開催

日 時 令和2年3月12日（木）午前10時00分

場 所 蕨市総合社会福祉センター 3階多目的ホール

種 別 通常の理事会

議 事

- ア 報告第1号 専決処分の承認を求めることについて  
社会福祉法人蕨市社会福祉協議会  
軽費老人ホームケアハウス松原管理規程の一部  
を改正する規程
- イ 報告第2号 専決処分の承認を求めることについて  
社会福祉法人蕨市社会福祉協議会  
職員給与規程の一部を改正する規程
- ウ 報告第3号 専決処分の承認を求めることについて  
社会福祉法人蕨市社会福祉協議会  
蕨指定訪問介護事業所運営規程の一部を改正  
する規程
- エ 報告第4号 専決処分の承認を求めることについて  
社会福祉法人蕨市社会福祉協議会  
蕨指定訪問看護事業並びに指定介護予防訪問看  
護事業運営規程の一部を改正する規程
- オ 報告第5号 令和元年度社会福祉施設指導監査及び介護サー  
ビス事業者に対する実地指導の結果について

- カ 報告第 6 号 会長及び常務理事の職務執行状況の報告について
- キ 議案第 1 号 令和元年度社会福祉法人蕨市社会福祉協議会会計補正予算（第 1 号）について
- ク 議案第 2 号 老人福祉センター松原会館の暫定改修について
- ケ 議案第 3 号 積立資産の取崩しについて
- コ 議案第 4 号 令和 2 年度社会福祉法人蕨市社会福祉協議会事業計画について
- サ 議案第 5 号 令和 2 年度社会福祉法人蕨市社会福祉協議会会計収支予算について
- シ 議案第 6 号 委託契約の締結について
- ス 議案第 7 号 蕨市公益的法人等への職員の派遣等に関する条例に基づく取決め書の締結について
- セ 議案第 8 号 社会福祉法人蕨市社会福祉協議会役員等の報酬等に関する規程の一部を改正する規程
- ソ 議案第 9 号 社会福祉法人蕨市社会福祉協議会ファミリー・サポート・センター運営規則の一部を改正する規則
- タ 議案第 10 号 社会福祉法人蕨市社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦について
- チ 議案第 11 号 社会福祉法人蕨市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の招集について
- ツ 議案第 12 号 社会福祉法人蕨市社会福祉協議会理事及び監事選任候補者の推薦について
- テ 議案第 13 号 社会福祉法人蕨市社会福祉協議会評議員会の招集について
- ト 議案第 14 号 施設長等の選任及び解任について

### (3) 評議員会

#### ① 令和元年第 2 回評議員会開催

日 時 令和元年 6 月 18 日（火）午前 10 時 00 分

場 所 蕨市総合社会福祉センター 3階多目的ホール

種 別 定時評議員会

議 事

- ア 報告第1号 専決処分の承認を求めることについて  
平成30年度社会福祉法人蕨市社会福祉協議会  
会計補正予算(第3号)について
- イ 認定第1号 平成30年度社会福祉法人蕨市社会福祉協議会  
事業報告認定について
- ウ 認定第2号 平成30年度社会福祉法人蕨市社会福祉協議会会  
計決算認定について
- エ 議案第5号 社会福祉法人蕨市社会福祉協議会  
理事及び監事の選任について

② 令和2年第1回評議員会開催

日 時 令和2年3月24日(火) 午前10時00分

場 所 蕨市総合社会福祉センター 3階多目的ホール

種 別 臨時評議員会

議 事

- ア 報告第1号 蕨市公益的法人等への職員の派遣等に関する条  
例に基づく取決め書の締結について
- イ 議案第1号 社会福祉法人蕨市社会福祉協議会  
役員等の報酬等に関する規程の一部を改正する  
規程
- ウ 議案第2号 令和元年度社会福祉法人蕨市社会福祉協議会会  
計補正予算(第1号)について
- エ 議案第3号 老人福祉センター松原会館の暫定改修について
- オ 議案第4号 令和2年度社会福祉法人蕨市社会福祉協議会  
事業計画について
- カ 議案第5号 令和2年度社会福祉法人蕨市社会福祉協議会会  
計収支予算について
- キ 議案第6号 社会福祉法人蕨市社会福祉協議会  
理事及び監事の選任について

(4) 評議員会選任・解任委員会

① 令和元年第1回評議員選任・解任委員会開催

日 時 令和元年6月6日（木）午前10時00分開会  
場 所 蕨市総合社会福祉センター2階福祉団体連絡室  
議 事

ア 議案第1号 社会福祉法人蕨市社会福祉協議会  
評議員の選任及び解任について

(5) 監査会

① 令和元年第1回監査会開催

日 時 令和元年5月22日（水） 午前10時00分  
場 所 蕨市総合社会福祉センター2階福祉団体連絡室  
審 査

ア 平成30年度理事の職務執行状況について

イ 平成30年度社会福祉法人蕨市社会福祉協議会事業報告について

ウ 平成30年度社会福祉法人蕨市社会福祉協議会会計決算について

(6) 理事協議会

① 平成31年第2回理事協議会開催

日 時 平成31年4月12日（金） 午前10時00分  
場 所 蕨市総合社会福祉センター3階集会室2  
議 題

ア 公有財産継続使用申請書（案）について

イ 老人福祉センター松原会館改築等経費について（概算）

ウ 松原会館修繕箇所一覧（概算）について

エ 法人の財政状況について

② 令和元年第3回理事協議会開催

日 時 令和元年9月2日（月） 午前10時00分  
場 所 蕨市総合社会福祉センター3階集会室2  
議 題

ア 理事協議会の開催スケジュールについて

イ 老人福祉センター松原会館施設整備等検討委員会報告について

ウ 老人福祉センターB型の概要説明について

③ 令和元年第4回理事協議会開催

日 時 令和元年11月26日（火） 午前10時00分

場 所 蕨市総合社会福祉センター3階集会室2

議 題

ア 老人福祉センター松原会館改修（案）について

## 2 会員確保と広報啓発活動の推進

地域福祉の推進は、地域住民一人ひとりが福祉活動やボランティア活動に参加することを基本とし、共に支え合い、共に助け合う理念のもと、社協支部と連携し、会員確保と広報啓発活動の推進に努めた。

(1) 社協会費（年会費）一般 1,000 円／口・法人 5,000 円／口

会員種別	会員数	口 数	金 額
一般会員	3,789 人	4,242 口	4,242,000 円
法人会員	115 人	147 口	735,000 円
合 計	3,904 人	4,389 口	4,977,000 円

(2) 広報啓発活動

ア 広報紙「わらび社協福祉だより」の発行（共同募金財源）

年3回（5月・11月・1月）全戸配布 36,000 部

イ ボランティアセンターだよりの発行

各公共施設等への配布、町会回覧

ウ 2019年夏はじめてのボランティア体験プログラムの発行

学校、公共施設等へ配布、町会回覧

エ わらびファミサポ通信及びリーフレットの発行

年4回（4月・7月・10月・1月）会員他、関係機関へ配布

オ ファミリー・サポート・センター会員募集チラシ及びポスターの配布

6月・9月各公共施設、医療機関へ配布・市内イベント時配布他

カ 手話通訳派遣事務所だよりの発行

5月・11月各公民館等へ配布

## 3 地域福祉の推進

(1) 支部活動の推進

小地域活動の拠点として、5支部により地域性を活かした自主的な事業を積極的に展開し、地域福祉の推進が図られた。

① 支部活動の充実

支部助成金 1,250,000 円 (活動費)  
 小地域活動助成 261,000 円 (会費還元金)  
 事業費補助 1,933,050 円 (給食、会食等事業費)

② 支部による地域福祉活動の拡充

ア 愛の給食サービスの実施

実施状況 配食数 1,384 食 1 ヶ月平均約 126 食 (8 月を除く)  
 (1 食 600 円・調味料 1 ヶ月 2,000 円)

支部別内訳

支部名	配食数	実施日
錦町支部	199 食	毎月第 2・第 3・第 4 火曜日
北町支部	173 食	毎週金曜日
中央支部	380 食	毎月第 1～第 4 金曜日
南町支部	442 食	毎月第 2・第 3・第 4 金曜日
塚越支部	190 食	毎週金曜日

イ 愛の給食サービス担当者情報交換会

令和元年 8 月 22 日中央公民館にて開催

支部長及び担当者 2～3 名出席

ウ 会食事業の実施

支部実施状況

支部名	開催日	場 所
錦町支部	令和元年 12 月 5 日	蕨市総合社会福祉センター
北町支部	令和元年 11 月 15 日	北町公民館
中央支部	令和元年 10 月 29 日	中央公民館
南町支部	令和元年 10 月 23 日	南公民館
塚越支部	令和元年 11 月 13 日	東公民館

エ 見守り活動事業の実施

各社協支部において、愛の給食を配食する際、対象者の安否確認を実施するとともに、毎日の声かけや、定期的な訪問による話し相手等を行いながら、生活環境や健康上の変化を見守り、事故や緊急事態を未然に防ぐため、見守り活動事業を実施した。



見守り対象者数内訳

支部名	男性	女性	合計数
錦町支部	2人	10人	12人
北町支部	9人	16人	25人
中央支部	2人	12人	14人
南町支部	21人	74人	95人
塚越支部	1人	6人	7人
合計	35人	118人	153人

オ 蕨市地域交流サロンの運営

令和元年度地域交流サロン実績

支部名	サロン名	開催場所	開催日	開催回数	参加者 延べ人数
錦町支部	りんごサロン	松原会館 西公民館	毎月第2・第4 水曜日	15回	375人
北町支部	来た!コミサロン	北町公民館	毎月第2・第4 木曜日	18回	805人
中央支部	仲良しサロン	中央3丁目旭町 町会集会所	毎月第4水曜日	8回	251人
塚越支部	ふれあいサロン	けやき荘	毎月第2・第4 月曜日	16回	355人
合計				57回	1,786人

カ 地域交流サロン情報交換会

令和2年2月17日総合社会福祉センターにて開催

支部長及び担当者2～4名出席

キ 生活支援体制整備事業への協力

(2) 福祉サービス利用援助事業（あんしんサポートねっと）の実施

高齢者や知的障害・精神障害等のある方に対し、地域で安心して生活ができるよう生活支援員が定期的に訪問し、福祉サービスの利用援助、日常的な金銭管理を行い支援した。

① 契約成立件数 2件

② 解約件数 2件

③ 実利用者数 2人（令和2年3月31日現在）

④ 生活支援員数 2人

⑤ 相談援助件数

	本事業に関するもの				その他	合計
	認知症 高齢者等	知的障害者	精神障害者	不明 その他		
a. 問合せ件数 (制度、事業について)	3	0	0	3	0	6
b. 初回相談件数 (初回相談受付)	6	0	0	1		7
c-1. 相談援助件数 (a b以外) 契約前	52	0	0	0		52
c-2. 相談援助件数 (a b以外) 契約後	29	12	74	0		115
合計	90	12	74	4	0	180

⑥ 生活支援員活動実施回数

対象	認知症 高齢者等	知的 障害者	精神 障害者	合計
回数	14件	0件	48件	62件

(3) ファミリー・サポート・センター事業の実施

子育ての援助を行いたい方と子育ての援助を受けたい方を会員として登録し、会員間による子育ての援助活動を支援することにより、仕事と家庭の両立を図るとともに、地域の子育て支援機能の強化を図り、親が安心して子育てすることのできる環境づくりを推進した。

① 会員数（令和2年3月31日現在）

会員種別	会員数
依頼会員	496人
提供会員	103人
両方会員	93人
合計	692人

② 援助活動

ア 事前打合せ件数 74件 315人

イ 援助活動件数 2,268件

③ 説明会・講習会 3回 12人

④ 個別説明

平日窓口対応 34回 登録人数 34人

イベント時対応 2回 登録人数 6人

⑤ サブリーダー会議 12回 56人

- ⑥ 全体交流会 2回 58人
- ⑦ 提供・両方会員交流会 1回 16人
- ⑧ フォローアップ講習会 1回 8人

(4) ボランティアセンターの運営と地域ボランティアの育成  
 地域福祉の担い手となるボランティアの発掘・育成に努め、活動の充実を図った。

- ① ボランティア登録数  
 ボランティアグループ登録数 42グループ (1,160人)  
 個人ボランティア登録数 104人
- ② ボランティア保険加入人数 2,241人
- ③ ボランティア派遣件数  
 派遣依頼件数 4件  
 派遣実績 4件  
 派遣人員 16個人

派遣内訳

派遣先	件数
福祉施設	3件
個人	1件
合計	4件

※ スマイラ松原・ドリーマ松原・ケアハウス松原のボランティア受入数延べ454人

④ ボランティア育成等に関する講座等の実施

ア 親子向けはじめての手話の開催 参加人数 25人

イ 蕨市聴覚障害者協会並びに蕨市登録手話通訳者の協力により講習会を実施した。

○ 入門手話講習会 開催数 20回 参加延人数 207人  
 (毎週土曜日 4/6～9/7)

○ 初級手話講習会 開催数※22回 参加延人数 145人  
 ※新型コロナウイルス感染症の拡大防止を考慮して、途中で中止となった。(毎週土曜日 9/21～2/29)

ウ 傾聴ボランティア養成講座の実施

開催数※3回 参加延人数 58人

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止を考慮して、途中で中止となった。(2/18～3/3)

エ 生活支援担い手養成講座への協力

⑤ ボランティア体験学習事業の実施

2019年夏はじめてのボランティア体験プログラム事業を実施した。

開催期間 8月 参加人数 128人

協力ボランティア 6グループ、協力福祉施設等 14施設

⑥ 福祉体験学習事業の実施

小学校・中学校と連携し、児童・生徒を対象として、福祉活動を体験、学習することにより、社会福祉への理解と関心を深め、社会連帯意識の高揚を図るとともに、児童・生徒を通じて、家庭及び地域社会への啓発を図ることを目的として、福祉体験学習事業を推進した。

体験メニュー	延実施回数
手話体験学習会	4回
点字体験学習会	7回
アイマスク・車椅子体験学習会	4回
高齢者疑似体験学習会	1回
福祉体験用具の貸出	9回
合計	25回

(5) 心配ごと相談所の開設

開設日数 11日

件数 1件

相談員 10人

相談内訳

区分	件数	区分	件数	区分	件数
生計	0件	離婚	0件	老人福祉	0件
年金	0件	医療	0件	苦情	1件
住宅	0件	財産	0件	職業生業	0件
家族	0件	保健衛生	0件	その他	1件
児童福祉	0件	人権法律	0件	合計	2件

## 4 高齢者福祉事業の推進

(1) 老人福祉センター松原会館の運営

生涯学習及び憩いの場の提供施設として、各種趣味講座や健康教室等の

事業を実施し、利用者の拡大を図ると共に、施設の有効活用を検討しながら、より地域に開かれた福祉サービスの拠点となるよう努めた。

松原会館は、老朽化が顕著となり、社会情勢や生活環境の変化による利用形態・方法等の機能面も見直しが求められている為、正副会長会議及び理事協議会において今後の松原会館のあり方等について検討を行い、次年度以降の改修、令和2年5月末で入浴施設を廃止することを決定した。

- ① 開館日数 223日
- ② 年間利用者延人数 10,052人（1日平均 45人）

ア 個人 6,857人

イ 団体 1,807人

ウ 講座・相談事業等 1,235人

エ 健康教室 5回 参加延人数 63人

オ 開催行事

新春芸能競艶会（令和2年1月31日）参加延人数 90人

- (2) 軽費老人ホームケアハウス松原の受託経営（指定管理者制度事業）

入所者自身の自主性を尊重し、自立生活を側面から支援することを基本に、共同生活の円滑化・入所者の希望を取り入れての季節の催事等、事業の充実に努めるとともに、快適でゆとりある生活ができるだけ長く送れるよう休日や緊急時の対応も含めて支援した。

今年度も引き続き、居室内の経年劣化に伴う冷暖房設備及び消防用設備の器具交換等を計画的に実施した。また、パンフレット等で広く周知活動を行った。

- ① 利用状況（令和2年3月31日現在）

定員 27室 30名

（1人用居室24室24名・2人用居室3室6名）

入所者数 22室 24名

（1人用居室20室20名・2人用居室2室4名）

平均年齢 82.8才

- ② 事業実施状況

実施日	事業内容
4月22日	健康相談
5月30日	夜間想定通報・避難訓練

7月 7日	社会福祉センターまつり
8月20日	夏祭り「スイカ割り」
9月14日	秋の交流会<木曜会民謡、民舞・ビュッゲ・カラオケ>
9月19日	蕨すこやか保育園児との交流会
11月11日	蕨市総合社会福祉センター「消防訓練」
12月12日	男の料理教室（すき焼き作り）
12月20日	とし忘れ会（ギター演奏・ビュッゲ・マジック）
1月17日	新年もちつき会参加
1月25日	日帰りバスツアー（茨城県大洗潮騒の湯）
3月27日	年度末懇談会・茶話会（新年度事業計画等説明）
【入所選考委員会】	○ 4回開催
【自主活動】	○ 土・日曜日不定期 <カラオケを実施>
【レクリエーション】	○ 毎週火曜日 体操・各種ゲーム・映画鑑賞
【ボランティア】	○ 傾聴ボランティア・温熱療法ボランティア

(3) 高齢者等世話付住宅（市営赤田住宅）への生活援助員の派遣

生活援助員を派遣し、生活相談・安否確認・一時的な家事援助等のサービスを行うとともに、自立した快適な在宅生活が営めるよう、毎月様々な催し物を企画・開催し、シルバーハウジング入居者間はもとより、一般住宅居住者との交流の促進に努めてきた。

① 利用状況（令和2年3月31日現在）

定 員 24室 26名

（1人用居室22室22名・2人用居室2室4名）

入所者数 24室 25名

（1人用居室22室22名・2人用居室2室3名）

平均年齢 76.2才

② 事業実施状況

実施日	事業内容
5月 2日	ランチ会
6月 5日	イス体操
7月11日	出前講座<蕨市の介護保険>
8月14日	脳トレ
11月27日	ぬりえ
12月24日	忘年会<お弁当・カラオケ・福引き>

**【自主活動】**

○月曜日～金曜日 午前10時～ ストレッチ・わらび元気体操等

○不定期(月1回～3回)午後2時～4時 製作・ゲーム・交流等

(4) 蕨市第一地域包括支援センターの受託経営

蕨市第一地域包括支援センターは、高齢者が住みなれた地域で尊厳あるその人らしい生活が維持できるよう、高齢者やその家族の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行いました。

① 総合相談支援業務

地域で安心した生活を継続していくために、必要とされる支援を把握し、適切なサービス、関係機関又は制度の利用につなげる等の支援を行った。

相談延件数	3,612 件
相談内訳	介護保険関係 1,332 件
	住宅改修・福祉用具 172 件
	医療関係 424 件
	認知症関係 385 件
	金銭・精神的な訴え 201 件
	介護予防関係 156 件
	その他 942 件

② 権利擁護業務

困難な状況にある高齢者が安心して生活することができるよう、専門的・継続的な視点から支援を行った。

相談件数	162 件
相談内訳	成年後見制度関係 109 件
	高齢者虐待関係 49 件
	消費者被害関係 4 件

③ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

多職種相互の連携、協働等による体制づくりや介護支援専門員に対する支援等を行った。

ア 地域ケア会議の開催

イ ケアマネジャー研修及び交流会の実施

ウ 介護交流サロンの実施

④ 総合事業

◎一般介護予防事業

ア 介護予防把握事業

- 担当地区高齢者 10,419名
- 介護予防事業対象者把握者数 65名
- 住民運営の通いの場につながった人数 9名

イ 介護予防普及啓発事業

- バランスアップ教室 延参加者 188名(1か所/12回)
- 脳はっらっ教室 延参加者 469名(2か所/19回)
- 出前教室 延参加者 282名(7か所/11回)
- だれでもサロン 延参加者 72名(1か所/11回)

ウ 地域介護予防活動支援事業

- 介護予防サポーター養成研修等 延参加者 134名(1か所/8回)
- いきいきわらび活動状況 延参加者 2,411名(9か所/524回)
- 住民運営通いの場(いきいき百歳体操)参加状況  
延参加者 7,404名(9か所/12回)

⑤ 介護予防サービス計画の作成

ア 指定介護予防事業(要支援状態のケアプラン作成)

ケアプラン作成件数			ケアプラン 委託件数	ケアプラン 新規作成
要支援1	要支援2	計		
608件	830件	1,438件	714件	46件

イ 介護予防ケアマネジメント

ケアプラン作成件数				ケアプラン 委託件数	ケアプラン 新規作成
事業対象者	要支援1	要支援2	計		
58件	1,169件	664件	1,891件	914件	74件

⑥ 認知症総合支援事業(認知症地域支援推進員の配置)

- 認知症地域支援推進員配置の周知及び蕨市認知症安心ガイドブックの普及啓発
- 認知症サポーターフォローアップ講座 開催回数 1回 総参加者数 17名
- 認知症カフェ事業 開催回数 18回 参加者総数 219名
- 認知症の人とその家族を支援する相談支援・支援体制の構築

(5) 生活支援体制整備事業の受託



生活支援体制整備事業では、高齢者が住み慣れた地域で安心した生活が維持できるよう、地域における生活支援サービスの提供体制整備に向けた取り組みを推進した。

① 地域ニーズと資源の見える化、問題提起

- ア 地域交流サロン情報交換会を開催
- イ つどいの場ガイドマップ「あるあるわらび」31年度版を作成
- ウ 出前講座(第二地域包括支援センター主催「まほろばクラブ」)
- エ 蕨市地域交流サロンの運営支援
- オ 75歳以上の一人暮らし高齢者を対象に困りごとアンケートを実施

② 資源開発

- ア 生活支援サポーター養成講座を開催  
(全4回、11名の市民が参加)
- イ 有償ボランティアサービス・モデル事業の運営支援

会員数 (令和2年3月31日現在)						
	北町	塚越	南町	中央	錦町	合計
依頼会員	21	20	25	49	27	142
提供会員	17	9	14	26	18	84
両方会員	0	0	0	0	0	0
合計	38	29	39	75	45	226

【活動件数及び時間】											令和2年3月31日現在		
活動内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
掃除	26	30	30	35	41	40	38	24	10	8	6	2	290
	32:00	38:00	33:30	51:00	43:30	53:30	42:30	34:00	12:00	8:00	5:00	2:00	19:00
買物	14	17	23	17	19	18	8	6	7	3	5	14	151
	13:00	17:00	23:30	19:00	20:00	20:30	8:00	7:00	9:30	4:30	5:30	12:30	160:00
外出	5	5	6	1	2	1	5	8	0	4	0	0	37
	10:30	6:00	8:30	1:00	2:00	3:00	7:00	9:30		4:30		1:00	53:00
ゴミだし	9	11	15	20	20	20	27	22	23	18	18	17	220
	4:30	5:30	7:30	10:00	10:00	10:00	14:00	11:00	11:30	9:00	9:00	8:30	110:30
話し相手	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
							1:00						1:00
通院付き添い	9	5	6	5	8	5	9	11	23	8	7	11	107
	17:30	16:30	9:00	5:00	20:00	8:00	21:30	9:30	5:30	20:30	20:00	2:30	251:30
その他	0	0	0	7	8	1	1	0	1	0	0	0	18
			1:30	6:30	7:00	4:30	7:30	2:00	1:00				30:00
合計	58	63	74	84	96	84	84	63	64	37	36	44	824
	77:30	83:00	83:30	92:30	102:30	99:30	101:30	97:00	87:30	46:30	39:30	50:30	961:00

(6) 蕨市との共催により「蕨市お年寄りを敬う会」を開催

## 5 在宅福祉サービス事業の推進

### (1) 居宅介護支援事業の実施

要介護と認定された高齢者等に対し、可能な限り居宅において自立した日常生活を営むことができるよう心身の状態、有する能力の状況等に応じて適切な保険・医療サービスが多様な事業者から総合的かつ効率的に提供されるよう配慮し、居宅介護支援事業を実施した。

#### ① 居宅介護支援介護度別提供状況

要介護1	1,103件	
要介護2	602件	
要介護3	286件	
要介護4	312件	
要介護5	130件	計 2,433件 (月平均約 202.8件)

(加算)

初回加算	62件	入院時連携	25件
------	-----	-------	-----

退院退所	10件
------	-----

特定事業所加算Ⅱ	平成31年4月～令和2年3月
----------	----------------

② 介護予防サービス計画作成受託件数

要支援 1	63 件		
要支援 2	252 件	計	315 件 (月平均約 26.3 件)

③ 認定調査実施状況

更新	142 件		
区分変更	4 件	計	146 件 (月平均約 12.2 件)

(2) 訪問介護事業の実施

日常生活を営むのに支障のある方（高齢者、障害者等）の家庭に対し、ホームヘルパーを派遣して、身体介護、家事援助等の日常生活の支援を行い、居宅で自立した生活を送るのに必要なサービスの提供を行うとともに移動支援事業においても、社会生活上必要な外出及び余暇活動等、社会参加のための外出の移動支援サービスの提供に努めた。

① 介護保険法事業（月平均利用実人数 62 人）

訪問回数

身体介護	2,800 回 (1,554 時間)
身体生活	414 回 (416 時間)
生活援助	1,670 回 (1,568 時間)
訪サ I	945 回 (766 時間)
訪サ II	692 回 (644 時間)
訪サ III	0 回 (0 時間)

② 障害者総合支援法事業（月平均利用実人数 24.4 人）

身体介護	909 回 (762 時間)
家事援助	501 回 (607 時間)
重度訪問介護	204 回 (306 時間)
同行援護	29 回 (113 時間)
移動支援	405 回 (498 時間)

③ 24時間緊急派遣事業

派遣回数 126 回

(3) 訪問看護事業の実施

在宅で療養される方に対して、適確なケアとアドバイスで安心して過ごせるよう支援するとともに、看護師に加え、リハビリスタッフの充実により自宅での生活の質の向上に努め、緊急時に際しては24時間対応の体制をとり、夜間、休日でも不安なく過ごせるよう支援した。

また、住み慣れた家で最期まで過ごせるよう、医師の指示による疼痛管

理や症状緩和、心のケアを行い、ご家族と共に安らかな看取りができるよう努めた。

① 訪問看護利用状況（月平均利用実人数 約 100.5 人）

訪問総回数	7,183 回
ア 介護保険 看護	5,081 回
予防看護	376 回
イ 医療保険	1,717 回
ウ 在宅がん医療総合診療	9 回

② 主な看護内容

バイタルチェック	入浴・洗髪介助	清拭・口腔ケア	寝衣・寝具交換	移動の介助
排泄介助	リハビリテーション	褥瘡の予防・処置	経管栄養管理	在宅酸素管理
内服指導	療養指導	介護指導	食事指導	栄養指導
導尿・膀胱洗浄	呼吸器管理	吸引・吸入	散歩介助	血糖測定
インシュリン注射	IVH 管理	整容	創処置	点滴静注管理

(4) その他の在宅福祉事業

① 福祉車両貸出事業の実施

移動が困難な障害者（児）、又は高齢者等に対し、車椅子等で乗車できる福祉車両を貸出し、当該障害者（児）、又は高齢者等の社会生活の利便向上と生活圏の拡大、社会参加の促進を図った。

- ア 申請件数 27 件
- イ 貸出件数 23 件（4 件キャンセル）

② 在宅用福祉機器貸出事業の実施

貸出内訳

種 別	保有台数	貸出件数
車椅子	80 台	延 60 件
白 杖	20 本	2 件
ヘルスバッグ	15 台	2 件

## 6 障害児（者）支援事業の推進

(1) 手話通訳者派遣等事業の実施

聴覚障害者の家庭生活ならびに社会生活におけるコミュニケーションを円滑に行うため、以下の体制で手話通訳者を派遣した。

登録手話通訳者選考試験については、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を考慮して中止となった。

① 手話通訳者派遣事務所の体制

登録手話通訳者 8名（うち1名は令和2年3月に登録辞退）

専任手話通訳者 1名

② 手話通訳者の派遣

派遣件数 252件 派遣人員 278人 電話通訳・相談等 216件

依頼内容内訳

ア 聴覚障害者からの依頼 181件

内訳 生活に関すること 47件 医療に関すること 110件

職業に関すること 8件 教育に関すること 7件

その他 9件

イ 行政、団体からの依頼 71件

内訳 会議 9件 講習会 12件

研修会 2件 大会 2件

その他（行事等） 46件

③ 手話通訳者の養成

蕨市立旭町公民館との共催のもと、蕨市聴覚障害者協会並びに蕨市登録手話通訳者の協力を得て講習会を実施した。

○ 手話通訳者養成講習会 開催数※43回 参加延人数 95人

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止を考慮して途中で中止となった。（毎週水曜日他 5/29～2/26）

④ 会議

以下のとおり会議を開催した。

ア 手話通訳者派遣等事業連絡協議会

イ 登録手話通訳者選考試験審査会

ウ 登録手話通訳者会議

⑤ 各種研修等

登録手話通訳者、専任手話通訳者の技術研鑽のため、以下の研修等を開催又は参加した。

ア 蕨市登録手話通訳者研修会（蕨市手話通訳者派遣事務所主催）

イ 市登録手話通訳者研修会（埼玉聴覚障害者情報センター主催）

(2) 多機能型事業所スマイラ松原の受託経営（指定管理者制度事業）

多機能型事業所スマイラ松原は、障害者総合支援法に基づく「生活介護事業」、「就労移行支援事業」、「就労継続支援B型事業」の3つの機能を兼ね備えた「多機能型」の事業所として、地域社会との交流や、ボラン

ティア等の受入れを通じ、利用者に対する理解と協力を得られるよう、開かれた施設づくりを進め、ホームページや広報誌を活用し様々な情報を発信し、地域の方々に親しまれる事業所となるよう努めた。

#### 事業実施状況

実施日	事業内容
5月13日～	個別面談（兼モニタリング説明会）（共通）
6月1日	スマイラ通信第4号発行（共通）
6月～8月	会食会（社会適応訓練）（生活介護）
6月14日	防災訓練（洪水想定避難訓練）・緊急連絡訓練（共通）
6月24日	定期健康診断（共通）
7月7日	社会福祉センターまつり（共通）
10月7日	第1回保護者会（共通）
10月21日～	個別面談（兼個別支援計画説明会）（共通）
11月各日	上野動物園（社会適応訓練）（生活介護）
11月11日	蕨市総合社会福祉センター「消防訓練」（共通）
11月17日	社会福祉大会（共通）
12月3日	後期健康診断（共通）
12月20日	クリスマス会（生活介護）
1月	利用者満足度調査（共通）
1月17日	新年もちつき会（共通）
3月	宿泊訓練（B型）
3月9日	防災訓練（地震想定避難訓練）（共通）

#### ① 生活介護事業

身体機能及び日常生活能力を維持向上するために、軽作業や創作活動等を通じ必要な訓練を行った。また身体の状態に応じて入浴・排泄・食事の介護等のサービスを提供した。

ア 登録者数 41名（男29名、女12名）

平均年齢 37.1才

延利用者数 7,969名（240日）

○ 入浴サービス 170人

○ 送迎サービス 13,032回

#### ② 就労継続支援B型事業

就労継続B型事業は、企業での就労が困難な障害等のある利用者が自主通所し、それぞれの障害状況に応じた訓練等を行い、自立と社会参加

ができるように支援してきた。

- ア 登録者数 18名（男13名、女5名）
- 平均年齢 42.5才
- 延利用者数 4,053名（251日）

イ 職業支援及び実績

それぞれの障害状況に応じた作業訓練を通して、働くことへの意欲や自信を育成し、より一般社会での労働を意識できるよう努めた。

また、自立した社会生活を営むことができるよう、作業状況にあった工賃を支給してきた。

- 事業所内作業
- パン製造・販売事業

- 製品（商品）販売事業
- 飲料類、菓子類、自動販売機設置等
- 蕨ブランド認定商品の委託販売

- 受託加工事業
- 証紙貼、カード封入、ダンボール糊付等

- 事業所外作業
- リサイクルフラワーセンター事業等

※ 工賃支給実績

一人当たりの月平均工賃支給額 28,229円（支給対象者）

ウ 社会生活力支援

日常生活をする上での知識や習慣を身につけるよう支援した。

③ 就労移行支援事業

就労移行支援事業では、利用者個々の課題を分析し、就業に必要なマナー・体力づくり・作業精度の向上などきめ細かい支援を行った。

- ア 登録者数 0名
- 平均年齢 0才
- 延利用者数 0名（240日）

④ 日中一時支援事業、夜間保護事業

在宅障害者及び障害児のセーフティネットの一環として、日中における活動の場及び夜間における一時的保護の場を提供し、日常的に介護している家族の一時的な休息を目的とする支援活動を行った。

ア 日中一時支援事業

- 延利用者数 437名
- 入浴サービス 45回

○ 給食サービス 83 食

○ 送迎サービス 200 回

イ 夜間保護事業

延利用者数 16 名

○ 入浴サービス 5 人

○ 給食サービス 32 食

(3) 障害者福祉センタードリーム松原の受託経営（指定管理者制度事業）

ドリーム松原では、障害者福祉センター・地域活動支援センター・障害者就労支援センター・障害者相談支援事業の各事業を様々な職種の専門員等の連携により、市内在住の障害のある方の生活を多方面からサポートし、自立や社会参加の促進を図った。

① 障害者福祉センター

障害者福祉センター事業では、部屋の貸し出しのほか、障害のある方やその家族に対し、生活の向上につながる各種講座を開催した。また、講座利用者の実態把握、参加意欲、希望の聞き取りなどを目的にアンケート調査を実施した。

ア 障害者福祉センター部屋貸し出し実績

部屋名	利用回数	部屋名	利用回数
福祉団体連絡室	70 回	集会室 2	46 回
おもちゃのいえ	18 回	集会室 3	29 回
録音室	38 回	その他	1 回
集会室 1（多目的ホール）	138 回	計	340 回

イ 障害者福祉センター講座実績

実施日数 7 日

講座数 10 講座（絵手紙、調理、茶道、スポーツ）

延利用者 56 名

② 地域活動支援センター

地域活動支援センターは、障害のある方に機能訓練、社会適応訓練、スポーツ・レクリエーション等の基本事業や創作的活動を提供し、社会との交流の促進を図り自立に向けた地域生活の支援を行った。

ア 登録者数 25 名（男 13 名、女 12 名）

平均年齢 56 才

延利用者数 2,003 名（244 日）

○ 入浴サービス 758 人



○ 給食サービス 1,842 食

○ 送迎サービス 2,793 回

イ 事業実施状況

実施日	事業内容
4月	お花見（2日、4日）
6月	体力測定（3～7日）
7月 7日	社会福祉センターまつり
10月	団体活動訓練（17日、23日、28日）
11月11日	蕨市総合社会福祉センター「消防訓練」
11月17日	社会福祉大会
12月25日	クリスマス全体交流会（参加者14名）
1月	初詣（14日、16日、17日、20日）
1月17日	新年もちつき会
2月 2日	ドリーマ松原地域交流事業

③ 障害者就労支援センター

就職支援として企業面接の同行等をはじめ、就職後も安定した生活を続けられるよう職場訪問等の支援を行った。また、離職となった際にも離職手続き等の支援を行い、再就労を目指すための訓練情報提供や施設紹介を行った。

ア 登録者数 延 205 名

（身体 45 名、知的 81 名、精神 71 名、その他 8 名）

就労者数 10 名（通算延就労者数 94 名）

（知的 3 名、精神 7 名）

就職者（職種） 厨房補助業務、リサイクル業、水耕栽培業等

支援方法

○ 来所対応 182 件

○ 電話対応 1,848 件

○ 訪問対応 380 件

○ 余暇活動 70 件

イ 事業実施状況

○ 関係機関等連携会議

個別利用者ケース会議（関係機関） 年 9 回

特別支援学校主催就労関係者連携会議等 年 4 回

県南地域就労支援センター連携会議 年 3 回

企業主催雇用障害者就労支援機関連絡会 年 10 回 他

○ 余暇活動		
5月18日	余暇活動(豊洲・お台場散策)	10名
7月20日	余暇活動(エアビックス・餃子パーティー)	10名
11月30日	余暇活動(立川防災センター見学)	14名
2月2日	ドリーマ松原地域交流事業	11名

④ 障害者相談支援事業

障害のある方やそのご家族の相談に応じ、障害福祉サービス等の情報提供、助言、サービスの利用支援や権利擁護、同行支援や訪問支援など当事者のニーズに基づく支援を行った。

ア 障害者相談支援事業

支援方法

○ 来所相談	130件
○ 電話相談	341件
○ 訪問	105件
○ 関係機関	620件
○ その他	307件

支援内容

○ 福祉サービスの利用	630件
○ 家計・経済の支援	122件
○ 健康・医療の支援	201件
○ 不安解消の支援	558件
○ 家族・人間関係の支援	156件
○ その他	247件

イ 指定特定相談支援事業・障害児相談支援事業

契約者数 164名(障害者115名、障害児49名)

計画相談支援・障害児相談支援(計画・モニタリング作成件数)

○ 障害児支援利用計画	55件(更新含む)
○ 継続障害児支援利用援助	111件
○ サービス等利用計画	95件(更新含む)
○ 継続サービス利用支援	277件

ウ 基幹相談支援センター

会議等

○ 自立支援協議会	1回	相談支援部会	5回
		権利擁護部会	3回
		地域ネット支援部会	2回
○ その他	7回		

虐待防止センター

実対応者数 2名 (知的2名)

支援方法

- 電話相談 0件
- 訪問 2件
- 関係機関 8件
- 同行 1件

## 7 生活困窮者支援事業の推進

### (1) 蕨市生活自立相談支援センターの受託経営

蕨市からの委託を受け、現に経済的に困窮し、生活の維持が困難となるおそれのある方々を対象に包括的な相談支援を行いました。

#### ① 自立相談支援事業

相談受付件数 157件

(うち本人特定123件、申込件数99件)

プラン策定前支援終了件数 109件 (初回スクリーニング時)

関係機関との調整件数	49件
支援調整会議の実施回数	12回
支援決定・確認件数	15件
評価実施件数	18件
生活保護受給者等就労自立 促進事業の利用要請件数	5件
住居確保給付金相談件数	20件

#### ② 家計改善支援事業

相談受付件数 3件

支援決定件数	4件
支援延件数	39件

### (2) 生活福祉資金の貸付 (埼玉県社協貸付制度)

資金の貸付件数 合計110件

貸付内訳	○生活福祉資金	小計107件
	福祉・教育・小口資金	39件 (継続)
	離職者支援資金	4件 (継続)
	総合支援資金	62件 (継続)
	要保護世帯向け長期生活支援資金	2件 (継続)

○臨時特例つなぎ資金

小計 3件（継続）

(3) 福祉資金の貸付（蕨市社協貸付制度）

蕨市に住民登録を有する低所得世帯で、臨時的出費又は収入欠如等のため生計を脅かされ又は、そのおそれのある場合に応急的需要を満たし、生活の安定と自立の助長を図ることを目的として資金の貸付を行った。

① 福祉資金	3件	180,000円
② 法外援護（交通費）	5件	1,500円
③ 当年度貸付償還金	5件（延べ）	80,300円
④ 過年度貸付償還金	13件（延べ）	62,000円

## 8 赤い羽根共同募金運動並びに配分金事業の実施

(1) 赤い羽根共同募金運動の実施

① 赤い羽根共同募金

目標額 7,227,000円

実績額 6,031,349円（83.5%）

内訳

種別	募金額
戸別募金	4,567,400円
学校募金	168,271円
街頭募金	424,400円
大口募金	218,000円
法人募金	288,000円
職域募金	365,278円
合計	6,031,349円

※但し、寄付者が直接、埼玉県共同募金会へ納付する直納分を含めると6,698,437円（92.7%）

② 地域歳末たすけあい募金

目標額 7,337,000円

実績額 7,162,325円（97.6%）

内訳

種別	募金額
戸別募金	7,162,325円

合 計	7,162,325 円
-----	-------------

※但し、寄付者が直接、埼玉県共同募金会へ納付する直納分を含めると 7,241,125 円 (98.7%)

③ 災害義援金

実績額 71,094 円

内 訳

名称	募金額
8月佐賀県豪雨	2,255 円
台風第 15 号千葉県	27,019 円
台風第 19 号埼玉県災害	31,820 円
台風第 19 号栃木県災害	10,000 円
合 計	71,094 円

(2) 共同募金運動の広報啓発

① 啓発用チラシ、報告用ポスターの配布、掲示

(3) 共同募金配分金事業の実施

① 一般募金（赤い羽根共同募金）配分金事業

ア 点字サークルあじさいと蕨市視覚障害者協会との親睦交流事業等、各障害児・者団体の行う事業への事業費補助及び彩の国ふれあいピック秋季大会への協力

イ 蕨市お年寄りを敬う会への事業費補助（前掲）

ウ 各福祉団体への助成（13 団体）

エ 筋ジストロフィー協会療育キャンプを助成

オ 蕨市高校生・中学生ワークキャンプ事業の実施

カ 小地域活動助成（町会への助成）

キ 広報紙「わらび社協福祉だより」5月号の発行（前掲）

ク ボランティア連絡会研修会を助成

ケ AED 消耗品購入

コ 社協支部研修会補助

② 地域歳末たすけあい募金配分金事業

ア 母子（父子）世帯等在宅対象者への歳末慰問金贈呈

イ 単身高齢者等おせち料理の宅配

ウ 母子（父子）世帯中学校卒業祝金贈呈

エ 社協支部会食事業費助成（前掲）

- オ 小地域活動助成（町会への助成）
- カ 広報紙「わらび社協福祉だより」11月号の発行（前掲）
- キ 地域世代間交流事業の実施（子ども会育成会各支部に助成）
- ク 蕨市社会福祉大会の実施（アトラクション等一部財源）
- ケ 災害ボランティアセンター用備品整備

## 9 社協基盤確立と体制の強化

### (1) 自主財源の確保

- ① 会費の増強（前掲）
- ② 蕨市立病院売店の経営

### (2) 組織体制の強化

- ① 社会福祉法人制度改革に基づく法人経営の整備
- ② 多様な生活支援サービスの提供に向けた組織連携体制の整備
- ③ 関係諸会議、研修会への参加

ア 市町村社会福祉協議会常務理事・事務局長及び地域福祉推進担当課長会議

彩の国すこやかプラザ 担当課長（5月20日）

イ 障害者虐待防止研修

埼玉県農業共済会館 担当職員（4月17日、4月23日）

ウ 市町村社協連絡会北足立第一ブロック情報交換会

総合社会福祉センター 担当職員（2月7日）

エ 埼玉県共同募金会支会長及び事務局長合同会議

彩の国すこやかプラザ 事務局長、担当課長（3月4日）

その他、事務事業検討会等、会議・研修会等に関係役職員が出席した。

### (3) 災害ボランティアセンターの整備

災害ボランティアセンター立ち上げ訓練（職員向け）を実施（2/15）

## 10 特別事業

### (1) 第40回蕨市社会福祉大会・第29回ふれあい広場の開催

- ① 期日 令和元年11月17日（日）
- ② 場所 蕨市民会館及び中央公民館
- ③ 来場者数  

一般会員	606人	大会関係者	58人	合計	664人
------	------	-------	-----	----	------
- ④ 協力団体数

- 実行委員会 12人  
展示・模擬店他団体 43団体 305人
- ⑤ アトラクション  
動物ものまね、民謡ショー 【協力】啓企画
- ⑥ 来場者数 969人
- (2) 第21回社会福祉センターまっりの開催
- ① 期日 令和元年7月7日(日)
- ② 場所 蕨市総合社会福祉センター
- ③ 来場者数 322人
- ④ 参加団体数  
実行委員会 16人(内部職員)、模擬店・イベント等団体 13団体

## 11 その他の事業

- (1) 葬儀簡素化実践事業
- (2) その他市民の福祉に関する事業

## 事業報告の附属明細書

社会福祉法施行規則第二条の二十五第三項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。

社会福祉法人蕨市社会福祉協議会  
会 長 高 橋 良 知